BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは、BIOS の基本動作設定を確認・変更するためのツールです。
セットアップユーティリティは、マザーボード上のフラッシュメモリー（BIOS ROM）に格納されています。

このユーティリティで定義される設定情報は、マザーボード上の特殊な領域に格納されます。
この設定情報は、マザーボードに搭載されているバックアップ電池により保存され、システムの電源をOFF したり、リセットしても消えることはありません。

ONKYO 製パーソナルコンピューターシステム（以下、「システム」と記述）は、出荷時の BIOS 設定で最適動作するように設計されています。お客様自身によって BIOS 設定の変更を行う場合は、あとで現在の設定を参照できるよう、メモなどに記録しておくことを強くお勧めいたします。

システムに接続されている個々のハードウェア構成（外部接続端子への接続を含む）や、
お客様の使用環境によっては本書の表示との差違が生じる場合があります。

BIOS とは

BIOS とは、システムのハードウェアを利用したり、制御するための基本プログラムの一つです。
（BASIC In/Out SYSTEM： ハードウェアと OS の橋渡し的な機能を司る）

搭載されている CPU、メモリー、ハードディスク、ビデオシステム、チップセットなどの基本動作に関する設定情報を CMOS RAM 領域に保存し、システムが起動するときに前回設定値との内容を比較することで、本体に変化や異常がないかの自己診断を行います。

BIOS が使用する各種設定情報を変更するためのプログラムが、BIOS セットアップユーティリティです。

--- 注意事項 ---

BIOS 設定を間違えますと、システムの深刻なトラブルにつながることがあります。
設定変更される際は充分に御注意いただくとともに、このマニュアルに
記載されている内容をご理解いただけない場合は変更を行わないことを
強くお勧めいたします。

BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、ならびに、
お客様によって設定されたパスワードの忘失に起因する動作不良につきましては、
保証期間中であっても弊社サービスセンターでの**有償修理**となりますことを
あらかじめご了承ください。

基本操作

- BIOS セットアップユーティリティを起動する

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[F2] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。

- BIOS セットアップユーティリティを操作する

Phoenix SecureCore™ Setup Utility

Main　**Advanced**　**Security**　**Boot**　**Exit**

System Time:	[xx:xx:xx]
System Date:	[xx/xx/xx]
Processor Info:	Genuine Intel ® CPU xxxxxx
Installed System Memory:	XXXXMB
SATA Port 1	[XXXXXX DVD - RAM xxxxxxxxxx]
SATA Port 2	[XXX xxxxxx-xxxxxxxx] XXXGB
BIOS Revision:	Rx.xx.xxxxxx
EC Revision:	Rx.xx.xxxxxx
LAN MAC Address:	xx-xx-xx-xx-xx-xx

F1 Help　↑↓ Select Item　-/+ Change Values　F9 Setup Defaults
Esc Exit　←→ Select Menu　Enter Select > Sub-Menu　F10 Save and Exit

↑ / ↓	アイテムを選択します。
← / →	メニューを選択します。
ー/+	値の変更をします。(Fn キーを押しながら青字の ＋ / −)
F1	ヘルプを表示します(英語)。
F9	工場出荷時の設定をロードします。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	セットアップユーティリティ もしくは メニューを終了します。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。

● **BIOS を初期化する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit“ メニューを選択します。
3. “**Load Setup Defaults**“ を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “Setup Confirmation / Load default configuration now?“ が表示されたら、”Yes“ を選択し [Enter] キーを押します。
5. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

● **設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Exit “ メニューを選択します。
3. “ **Exit Saving Changes**” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “Setup Confirmation / Save configuration changes and exit now?“ が表示されたら、”Yes“ を選択し [Enter] キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

高度な操作

● **デバイスの起動順位を設定する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Boot” メニューを選択します。
3. “**Boot Priority order**“ にて、優先して起動したいデバイスを指定します。
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

※ HDD, CD/DVD は、”Boot” - ”Hard Disk Drives”、 ”Boot” - ”CD/DVD Drives”で別途、それぞれ優先したいデバイスを設定する必要があります。

● BIOS パスワードを設定・削除する

BIOS セットアップユーティリティの起動、コンピュータの起動などを制限できます。
ここでは、Supervisor Password を設定する手順を紹介します。
（User Password についても同様の手順で設定することができます）

[BIOS パスワード：有効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. " Security "メニューを選択します。
3. "Set Supervisor Password" を選択し、[Enter]キーを押します。
4. **"Enter New Password" に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。**
5. **"Confirm New Password" にて同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。**
6. "Setup Notice / Changes have been saved." と表示されたら、
   "Continue" で[Enter]キーを押します。
7. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

[BIOS パスワード：無効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. "Security"メニューを選択します。
3. "Set Supervisor Password" を選択し、[Enter]キーを押します。
4. **"Enter Current Password "と表示されたら、現在のパスワードを入力します。**
5. **"Enter New Password "と"Confirm New Password"には何も入れず、
   空欄のまま[Enter]キーを押します。**
6. "Setup Notice / Changes have been saved." と表示されたら、
   "Continue" で[Enter]キーを押します。
7. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

パスワードの忘失について

パスワードを忘失すると、システムの起動ができなくなります。
User Password を忘れた場合は、SuperVisor Password で BIOS セットアップユーティリティを起動して、User Password を再設定してください。

**Administrator Password を忘れた場合は、修理（有償）が必要となります。
無償修理期間であっても有償でのご対応となりますことをあらためご了承ください。**

参考

Main		
	System Time	時間を設定できます
	System Date	日付を設定できます
Advanced		
	Legacy USB Support	レガシーUSB のサポートを有効/無効にします
	Boot-time Diagnostic Screen	起動時の自己診断画面を有効/無効にします
	SATA Mode　Selection	SerialATA の動作モードを選択します (必ず工場出荷状態にて御使用ください。 　変更すると OS が起動しなくなります)
Security		
	Set Supervisor Password	管理者パスワードを設定します
	Set User Password	ユーザパスワードを設定します
	Password on Boot	起動時のパスワード保護を有効にします
Exit		
	Exit Saving Changes	変更を保存してユーティリティを終了します
	Exit Discarding Changes	変更を保存せずユーティリティを終了します
	Load Setup Defaults	工場出荷設定をロードします
	Discard Changes	変更を破棄します
	Save Changes	変更を保存します